

# 元井 哲也&真由美

Motoi

Tetsuya

Mayumi



勝山クラフト市でワーク  
ショップを毎年開催



元井哲也さん・真由美さん(種)

木工房もものたねを夫婦で営む。お客様とのおしゃべりも人のサポートも好きという真由美さんと作業に没頭してどんどん進めていくのが好きという哲也さん。11月22日(いい夫婦の日)が結婚記念日。

節の無いヒノキの柱材を用い、仏壇職人に師事して学んだ技術で加工した贈答用木箱を作成。「真庭にこんなにいい木材と技術があるんだということを知ってほしくて、あえて良い材を使っているんです」と哲也さん。「技術や技法を引き継いで残していくたい。技術を取り入れ、機械も使つて、もつといろいろなものを作つていきた

いです」と今後の展望を語ってくれました。

二人の旅は、軽やかに柔軟に、これからも続いていきます。

# 真

M A N I W A B I T O

# 庭

# 人

二川の地で『木工房もものたね』を夫婦で営む、木工職人の元井哲也さんと元井真由美さん。地元真庭の木材を使い、オーダーメイドの家具や小物を作っています。二人が工房を始めたのは約5年前。自分たちの子どもに安心安全なおもちゃを作りたいとこだわりをつめこんで木の歯固めを作りました。それをきっかけに、一人で木工の道へ。最初は哲也さんの手伝いとして関わっていた真由美さんも、いつしか自然と一緒に作業をするように。それからは、木材関係の集まりにも二人で参加し、イベントに出るときは子どもたちも連れて家族みんなで一緒に参

## これからも柔軟に

基本的に、作つてほしいと言われるのは何でも作るという二人は、これまでさまざまなオーダーに応えてきました。そんな一人には市内外の事業者からコラボの声がかかり、こだわりの品もいろいろ作つてきました。市内の酒造会社とのコラボでは、

加する、それが自然なスタイルになつたと言います。また、木工の作業も、適材適所で役割分担。「試行錯誤しながら、それぞれのやりたいこといいところを伸ばして、自分たちの中でちょうどいいところを見つけた感じです」と真由美さんが話してくれました。

## 二人で営む木工房

もつこうぼう

まにわびと

37

2022